



都台こども園 公式キャラクター
てんてん

社会福祉法人 都台福祉会

幼保連携型認定こども園



都台こども園

小規模保育事業施設 都台にこにこ園

(加古川市上荘町都台 3-13-8)

〒675-1216

兵庫県加古川市上荘町都染 314-1

TEL 079-428-3188

FAX 079-428-3290

MAIL miyako-ho@miyakodai.com

H P <http://www.miyakodai.com>



H P はコチラから

入園案内

人生の土台となる

生きる力が育つ場所。



幼保連携型認定こども園

都台こども園

MIYAKODAI KODOMOEN

— SINCE 1975 —

人生の土台となる 生きる力が育つ場所。

都台こども園は加古川市の北部に位置し
四季折々の自然に囲まれたこども園です。

都台こども園では、子どもたちが「おもしろそう!」「やってみたい!」と
心を動かしたことに自ら取り組もうとする「学びの芽」を大切にしています。

また、都台こども園は、子どもたちの夢中があふれる場所となり
20年・30年後も自分の人生を自分らしく生きていける
人生の土台となる「生きる力」が育つ場所でありたいと考えています。

さらに、子育て支援の拠点として、地域の子育てを応援しています。



心の触れ合いを大切にし、 豊かな感性を育てます。



幼児期の生活やあそびは、その先の人生を支える大きな土台になるといわれています。

木で例えるならば、立派な木が育つための根っこを育てる時期。

目には見えないけれど、将来につながる大切な時期です。

そんな大切な幼児期を、子どもたち1人1人が自分のやりたいことに取り組み、自分で計画を立てたり、うまくいくように工夫をしたり、友だちと協力し合ったり、時にぶつかりながらも自分たちの思いを伝え合ったり、失敗をしてもあきらめずに最後までがんばろうとしたりする中で、豊かな感性を育てていきたいと考えています。

自分で考え 進んで行動できる子ども

「おもしろそうだな」「やってみたいな」と思ったことに、自分から進んで取り組むことができる子どもを育てます。また、そんな子どもたち一人一人の思いや願いを大切にしていきます。



元気でたくましく 最後まで頑張る子ども

うまくいかないことがあっても、自分ではじめたことを、友だちや先生の手を借りながら最後までやりきることができる子どもを育てます。また、子どもたちの頑張りを励まし、時に、温かく見守っていきます。



明るく元気な 挨拶ができる子ども

挨拶は周りの人と心を通い合わせるための第一歩です。1日のはじまりと終わりに明るく元気な挨拶ができる子どもを育てます。



「ありがとう」が言える子ども

「ありがとう」は人を幸せにする魔法の言葉です。素直に「ありがとう」が言え、感謝の心や思いやりの心にあふれる子どもを育てます。



園での一日

7:00~9:00

登園時間。
朝の準備が終わったら、好きな遊びに取り組みます。

9:00~11:00

午前のクラス活動。
朝のサークルタイム後、クラスごとに遊びを楽しみます。

11:00頃～

給食の時間。
自園内で調理された給食をいただきます。

12:00~15:00

お昼寝の時間。
0～4歳児はお昼寝をします。
(時間は年齢に応じて異なります)

13:00~14:00

5歳児は午後のクラス活動。
活動後は、サークルタイムで1日のふりかえりをします。

14:00

幼稚園部の降園時間。
保育園部は引き続き、自由遊びを楽しみます。

15:00

おやつ時間。
お昼寝後は、おいしいおやつをいただきます。

15:30以降～

降園まで、部屋や園庭で好きな遊びを楽しみます。

園内行事

1学期

4月

- 入園式
- お誕生日会(毎月)
- 高御位山 登山

- 運動会
- バス遠足

10月

5月

- 春の遠足
- 個別参観
- E C C 外国語あそび(毎月)
- 運動あそび(毎月)

- ふれあい参観
- 子育て講演会

11月

6月

- プラネタリウム

- クリスマス会
- 音楽会

12月

7月

- プールあそび
- セタまつり
- 干潟(ひがた)あそび

- 雪山あそび

1月

8月

- 幼稚園部 夏休み
- 両荘夏祭り

- 生活発表会
- 節分の集い

2月

2学期

9月

- 祖父母交流会

- お別れ遠足
- 卒園式

3月

セタまつり

運動会

干潟あそび

音楽会

雪山あそび

生活発表会

子育て広場

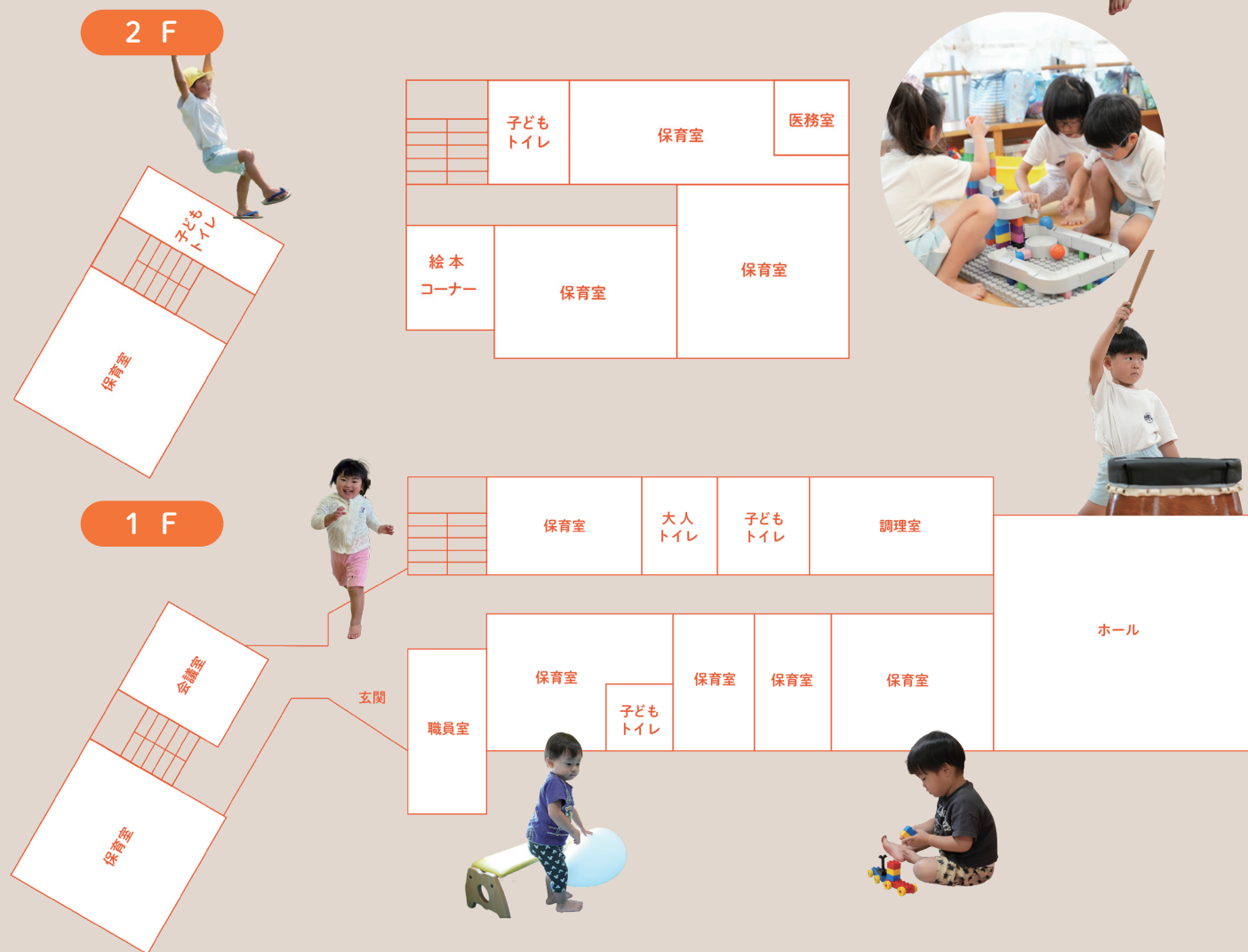


● **実施** 週一回
(日程はホームページをご確認ください)

● **場所** 都台にこにこ園



園内MAP



沿 革

園長あいさつ

園長 藤池 美智子

